

なきごえ



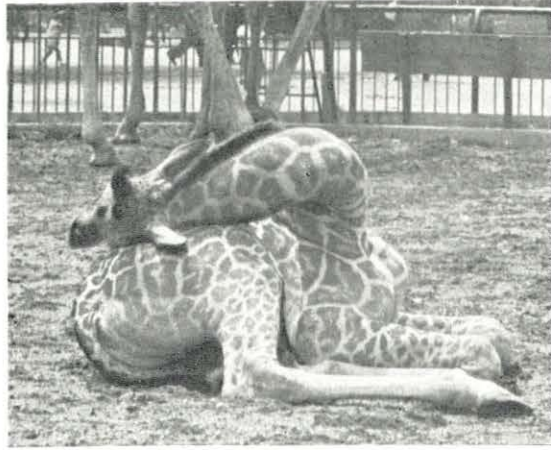
1965

5

大阪市
天王寺動物園

キリンのねむり

キリンは地上でいちばん背の高い動物で、なかには5.8mを越えるものもいるのですが、そんなに大きな動物なのに動物のなかでも大変お病なのです。あの長い首と長い足は、ライオンなどを看視したり、すばやく逃れるのに役立っています。その他に、キリンの大好物の高いアカシヤのこずえの若葉や新芽を食べるのに好都合です。しかし、キリンが地上の餌をひろつたり、水をのむときは、その長い足がじやまになるので、足を左右に思いきり拵げなければ、口が地面につきません。こんなぎこちない姿勢をする動物は他に見られません。



この姿勢から元どおり体をおこすのに少しひまがかかるので、こんなときにライオンの攻撃を受けないように非常に注意深くなります。

では、キリンは眠るとき、その長い首と足をどうしているのでしょうか。キリンは、前述のように大変お病で、敏感な動物ですから、完全に眠っている状態はなかなか観察できません。私なども、何度も真夜中に足音をしのぼせ近づいて観察を試みましたが、いつも遠くから気配を察して、ジツとこちらを注視していて一度も眠っているのを見たことはありませんでした。単に足を折り曲げて首を

垂直に立てて休息している状態なら、夜間いくらでも見られるのですが……。こんな状態ですから「キリンは約3時間しか眠らない」などと云われても、どの程度真実なのか疑問だと思います。

ところが、私は去年5月に生れたキリンの赤ちやんが、運動場の真中で昼寝をしているのを3~4回観察することができたのです。私にとってキリンが眠っているのを見たのはこのときが初めてでした。このときは、生後2~3か月で、両親とも同居させてもらって、親子水入らずのときで

暑く夏の日が照りつけている昼さかりでした。おそらく、キリンでも人間でも赤ちやんのうちはよく眠るのでしょう。こんなことは初めてなので、一時は、蚊に悩まされて夜間はよく眠れないのかなあと心配したりしたものでした。

とにかく写真でおわかりのように、長い首をぐつと曲げて、頭は腰の上ののせて眠っていました。この写真を撮るとき相当近づいたのにじつと眠り続けていたので、かなり深いねむりと思われました。こんな状態で20~30分も眠っていたようです。

この赤ちやんキリンは、アフリカを遠く離れた都会生れ、アフリカの平原も、恐ろしいライオンのことも知らず、両親のこまやかな愛情に生まれ元気に育つていくでしょう。

(写真と文 樽本 勲)

なきごえ5月号もくじ

動物の紹介(きりんのねむり)	2
飼い方シリーズ(子犬の育て方)	3
動物園グラフ	4・5
ペットを訪ねて	6
入園のご案内・動物園ニュース	7

表紙の写真

カバ 水のシーズンがやって来ました。狭い室内プールで冬を過ごしたカバさんも一日中屋外プールで飛沫をあげながら、皆さまのご来園をお待ちしています。

子犬の育て方 (1)

生きものを育てることは、大変楽しいことです。中でも犬は、私たちの家族の一員として、愛され親しまれています。それで、これから子犬の育てかたについて、いろいろお話いたします。

犬の一生を通じて、一番苦心を要するのでも子犬の間で、この期間の飼育管理(育て方)の如何によつて、その犬の生涯を左右しますから、細心の注意を怠つてはいけません。

生まれた子犬の一番大切なことは、授乳、保温、清潔の3要素で、授乳については、自然哺乳が一番よろこばしく、また授乳は全部の子犬が生まれてからさせます。自然哺乳まで2日ほどはほつておいてもかまいませんが、子犬の多い場合や、また生活力の強弱もありますので、よく観察して子犬に平等の授乳機会を与えるようにして下さい。

生まれた子犬の脈はくは、1分間に150位、呼吸は50~65位、体温は39°C前後が普通です。保温については、室温は30°C~32°Cが最適で、産室(箱)は小さい方が子犬の死亡率を少なくします。子犬は体温の調節能力が欠けているので、冬の間は暖房するようにし、特に夜間は気温の下がらないよう十分な注意が必要です。練炭火や炭火などでガス中毒をおこさせないようにして下さい。子犬を扱いなれた方は、うぶ湯を使つておられますが、初めての方はなかなか



大変ですから、母犬にまかせておき、乾いた布かガーゼで子犬のからだをぬぐつてやつて下さい。

へそのお(臍の緒)は、母犬がかみ切り、なめたりして掃除をし、3~4日もしますと自然に落ちます。また軽い炎症をおこしたりへそヘルニアになることもありますので、こんなときは、専門の獣医さんに診てもらう方が安全です。安全を期するため、前もつて獣医さんに連絡をとつておくのも一法です。

産室は常に清潔に保つことが子犬の健康上必要なことで、子犬の少ない場合は母犬が始末しますが、数が多ければよごれやすいので

古ざぶとんや毛布などを入れて下さい。しきわらは子犬の足にまきつきやすいので、使用しない方がよろしい。

子犬は眼が見えないので、生まれたからといってすぐに明るいところに出したりすると視力をそこないますから、産室は薄暗くしてやつて下さい。眼が開くのは、早いもので9~12日位で、普通は2週間位後です。産室はしだいに明りを取り入れるようにし、直接光線を入れるのは17~18日目頃が適当です。

以上で子犬の取扱いについてだいたいのことをお話しましたが、犬の種類や用途によつて、断尾、狼爪の切除などを行いますが、これも信用ある獣医さんに依頼された方がよいと思います。

(米田 敏光)

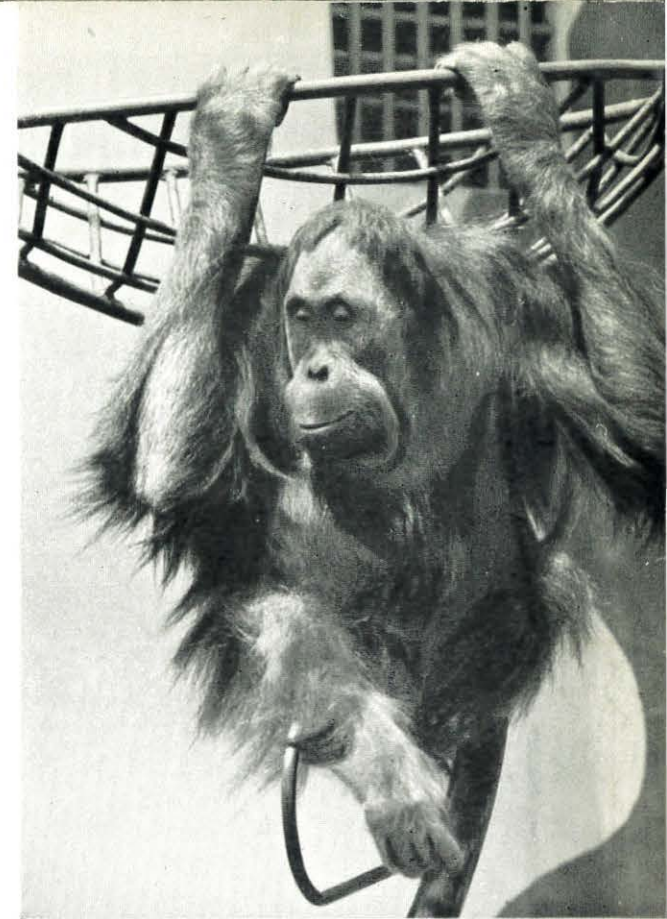
動物園グラフ



チンパンジー・チェリーちゃん
当園随一の人気者でアフリカ生まれ、当年とつて7才のメスです。交通安全週間に参加してP・Rに一役。



アシカ
北米のカリフォルニアで、玉のりやいろいろの芸をします。毎日、あじきろたべています。



オランウータン
ボルネオ生まれで6才のオス。動作はのろいが大変力が強い。主にくだものを与えています。

ホッキョクグマ(シロクマ)

北極のグリーンランド生まれで、全身淡黄、あしの裏にも毛がはえていて、氷の上を歩いてもすべらないようになっています。



鼓笛隊演奏風景 テナガザル舎前・東住吉区北田辺こども会鼓笛隊



フラミンゴ池前風景



動物園日記

- 1 キノボリカンガルーのルーちゃんがかぜ気味なので、くすりをのませました。
- 2 入園料が改正されました。(大人60円 小人20円)
- 3 アフリカ産のカメレオンが、当園で初めて子どもを12匹生みました。この赤ちゃんは卵胎生で、体長は3.5センチでした。

- 3 暖かくなったので、オオアリクイを屋外に出しました。
- 7 ヨーロッパコウノトリが卵を2つ生みました。
- 9 イノシシの子が5匹生まれました。
- 10 オオカミのアパートが完成し、リカオン、シマハイエナ、コヨーテなど6種14頭が新居でお目見えしました。
- 13 暖かくなったので、屋外運動場にいた南氷洋産のキングペンギン、シエンツーパーペンギン、マカロニペンギン、ヒ

- ゲペンギンを冷房室(室温は14° ~ 16° C)に移しました。
- 16 ヨーロッパオオカミが隣室のブチハイエナとけんかをして後足をかまれました。
- 19 カンガルーの子が親に見捨てられて地上に落ちて死んでいるのを発見しました。(生後7日でした)
- 20 拡張区域の建設見取図ができました。水路で区切つた、

- サクのない新形式の生態園ができます。
- 22 巣から落ちたフンボルトペンギンの卵を電気孵卵機に入れていましたが、有精卵とわかりました。
- 28 シロクマが2頭入園しました。
- 29 日本庭園池のコブハクチョウが卵をあたためています。
- 30 アフリカからサイの子(オス)が入園しました。

ペットを訪ねて

東住吉区桑津町

仲田幸男さん

春が来れば、地上は緑でおおわれ、花が咲き、世にも稀な美しい鳥が美声でさえずり、飛び交い、そぞろ歩く、というところがあれば人はここを極楽浄土と云うだろうが、東住吉区の桑津町にある仲田さんのドツシリとした古風な門構えのお宅を訪ねると、さわやかな五月の太陽に映える新緑の木立ちの中に、つる、こくちよう、くじやく、その他世界の秘境の珍しい雉や水鳥たちが艶を競いさながら極楽浄土に遊ぶ気持がする。御主人や奥様にお会いして、如何にも円満な御家庭と、やわらかな優しいお人柄に心温まる思いがした。

さて、どうしてこの様な世界が出来たのかその動機をお尋ねすると「人間は余暇になすべき何かを持たねばならないが、私は鳥をかう事の中に最大の喜びを見出す。トキ、コウノトリ、丹頂づる、雷鳥など山野における自然増殖を待つよりも捕えて禽舎内で増殖を図る方がより効果的である」とのこと。

野生動物の生命の保存に対する興味が、先生の飼鳥の動機だ。鳩、チャボ、バンタム、オーム、インコから始まり、日本の野鳥に及び、戦後、雉、水鳥に移ったが、普通の雉や水鳥から珍しいこれらに入ってからその種類と数は雪中に雪玉を転がす如く増大していった。

一日二時間は鳥の世話に費すが、10万円もの鳥が孵化する時は、温度と湿度調節のため孵卵器の前で数日間も徹夜が続く。又、禽舎に蛇が接近した時は、懐中電灯を手にして、野外で夜を明かす事もあるという。人間には人それぞれ個性がある様に鳥にも又個性があつて、それぞれ、違った飼育繁殖法を考えなければならぬ。ただし、どうしても適当な



繁殖法が発見出来ず、稀種のままでいる幾つかの鳥がある。と語られる先生のお顔には真理を追求する科学者のきびしさがあつた。

お宅には、現在、かんむりづる、こくちよう、しまはっかん、みかどきじ、えりまきらいちよう、おながらいちよう、すみれきじなど約30種類の雉や水鳥たちを飼つておられるが、毎年すぐれた設備と方法で、数百羽のひなが誕生する。先生は長年、大学で自然科学の研究に従事し、旧制高校の先生や大学の先生をしておられたが、外国飼鳥家との交際も広く、一箇月に五、六回は便りを受取られるそうだ。又、アメリカ雉、水鳥協会及びカナダ雉猟鳥協会の会員でもあり、外国雑誌に論文を投稿したり、外国飼鳥家と動物交換したり直接外国から鳥を購入されるとのこと。

鳥好きの先生は又、動物園も時々訪問される。或は飼鳥家を訪ねてその相談に親切に回答される。人間と動物、鳥の友、これが先生である。先生の夢は「過去に多くの鳥を飼つたがまだ雁類は飼つた事がない。まして、すべての鳥の中で雁の飼育が一番面白いといわれておるので雁の研究をやりたい。今一つ、日本国内に権威ある雉、水鳥協会を設立する事だ」。鳥を愛する先生の情熱に耳を傾けて辞去したのはいつしか深更であつた。

(中川道朗)

入園のご案内

■ 開園時間

3月～10月 午前9時～午後5時
11月～2月 午前9時～午後4時30分

- ◇ 閉園30分前で入園券の発売を終わります。
- ◇ 12月30・31日のほかは年中無休です。

■ 入園料

普通	大人(13才以上)	60円
	小人(5才～12才)	20円
団体	30人以上 大人	54円
	50人以上 大人	48円
	100人以上 大人	42円

- ◇ 中学生は小人料金扱
- ◇ 5才未満は無料(但し保護者付添のこと)

■ 駐車場使用料

バス	1台1回	200円	(但し2時間まで)
乗用車	1台1回	100円	(まで)

■ 交通

市電・市バス	動物園前下車(南門正面)
地下鉄	動物園前下車徒歩2分
国鉄	天王寺駅下車公園内徒歩10分
近鉄	阿倍野橋駅下車
南海	恵美須町駅下車徒歩5分

■ お問い合わせは 天王寺動物園事務所 大阪市天王寺区玉水町2 天王寺公園内 TEL(771)8101

■ チンパンジーの演技

平日 2回 (午前11時30分・午後3時)
日曜祭日 3回 (上記及び午後1時30分)

- ◇ 15分前に園内放送でお知らせします
- ◇ チンパンジーの健康上休止することがあります

■ その他

- 1 迷い子・落し物・呼出し放送などは事務所又は各出入口を御利用下さい。
- 2 入場についての問合せ、動物についての質問などは事務所にて承ります。

■ おねがい

動物園は市民の皆様の憩いの場所です。明るく、美しく、楽しい動物園となるよう、入園者は次のことをよく守りましょう。

- 1 動物を自然の姿で見ていただけるよう、できるだけ放し飼いにしています。石を投げたり、いじめたりしないよう、勝手にえさを与えないよう、動物たちをかわいがりましょう。
- 2 危険ですから人止柵(テスリ)の中に入らないようにしましょう。
- 3 紙くずはくずかごに入れて、園内をよごさないようにしましょう。
- 4 植込地に入らないよう、物をこわさないようにしましょう。
- 5 他人の迷惑になることはやめましょう。

動物園ニュース

■ 世界一のオオカミ舎が完成し、珍しいオオカミが入園しました。

本年1月から総工費725万円で施工中の世界でもその例のない「オオカミのアパート」(総面積350㎡、全長約60m)が完成し、シマハイエナ(アフリカ産)、リカオン(南アフリカ産)、ヨーロッパオオカミ(ヨーロッパ産)、ブチハイエナ(東アフリカ産)に加えて、新たにジャツカル(インド産)、コヨーテ(北アメリカ産)を購入し、世界の珍しいオオカミを一堂に展示しました。

■ 北極生まれのシロクマがお目見えしました

グリーンランド生まれの「シロクマ」(おす、ぬす共2才)でオランダのチルブルグ動物園で愛育され、このたび当園が購入したものです。白くま舎でさつき可愛らしい姿を見せ愛さようをふりまっています。

■ アーチ型トンネル付のテナガザル舎完成

「テナガザル」を自然に近い状態で観察できるよう、オリは円型ドーム型で、左右対称の2つのオリをアーチ型トンネルでつなぐ新様式をとり、その中央には、「みざる、いわざる、きかざる」の飾り付けのあるタワーがあり、その下には、美しいタイル張りの花壇を設け、トンネルを行きもどりする「テナガザル」と共に四季とりどりの花も観賞していただけます。

■ 待望のサイが入園しました。

昨年8月総工費1,500万円で完成した「サイ放飼園」に、待ちに待った「サイ」(おす2才)が西南アフリカからはるばるやつて来ました。新居に住みごこちよきように早速「クー、クー、クー」と声をたてながら室内と運動場を駆け廻っています。今が一番かわいさかりです。6月下旬には引続いてぬす1頭が入園する予定です。

編集後記

◇…4月号を発刊し、編集会議を行ない内容等について種々検討し、反省しながら5月号を作成した。成果は如何?

◇…発行して間がないのに、小学生や思いがけないところから送付依頼があり、反響の大きいことに驚いている。私たちに、うれしいことで力強く感じている次第。

◇…とにかく毎日が勉強であり、号を追うに従って立派なものにしたいと思っている。

